

我が家の“エコリフォーム”のすすめ方!

暮らしの中でのちょっとした不満や困りごとは、光・風・水といった自然の恵みを上手にコントロールするだけでも、賢く解決できます。それによって、電気・水道などの光熱費の節約にもなり、エコにも貢献できます。室内環境をちょっと見直して「エコリフォーム」してみませんか?

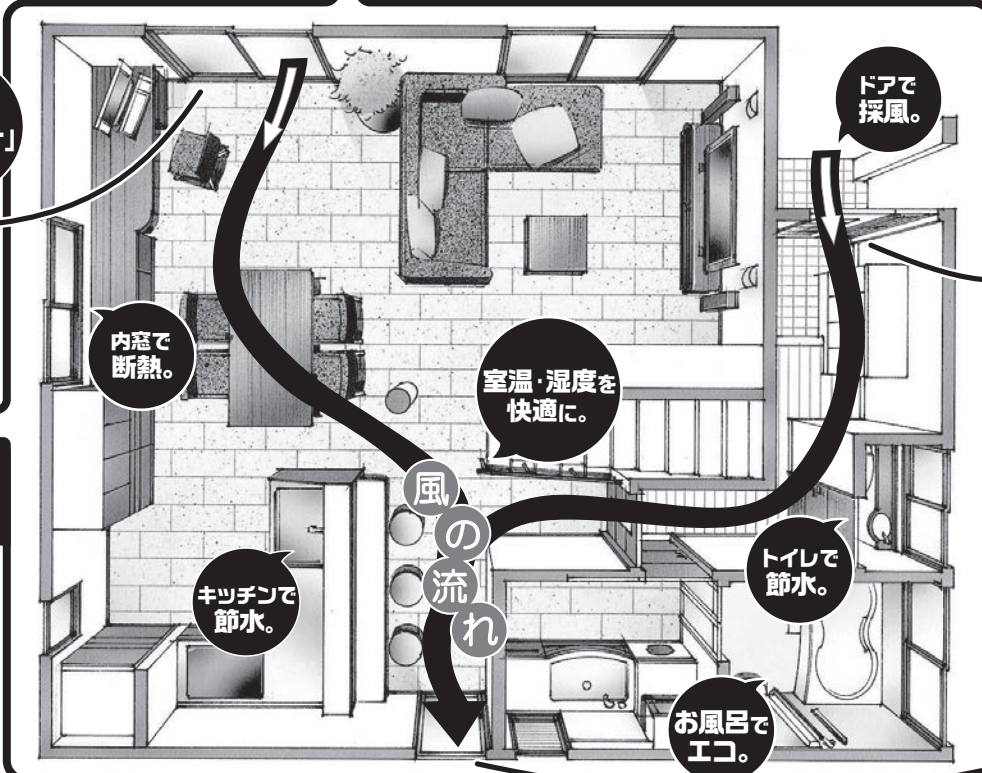
その1 遮熱・断熱 夏涼しく、冬暖かく

インプラスの断熱効果で夏は涼しく、冬はあったか。一年を通して、省エネに貢献できます。様々なタイプがあるので、リビング、寝室、トイレ、浴室などいろいろな部屋の窓に対応可能。もちろん、冷暖房費の削減にも効果があります。



その2 採風・通風 風を操り、室温・湿度を快適に

室内に風を通す時は、風の入口と出口をできるだけ離して作る事が重要。入口と出口が近いと入ってきた風はすぐに出ていきますが、遠くの窓を開けることで、風の通り道が長くなります。「風の流れ」は、夏の湿気対策、冬の結露、カビ防止にも効果的です。

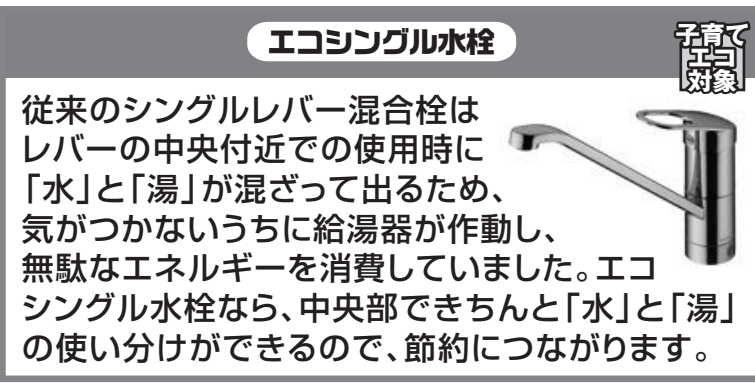


その3 節水 毎日できるお手軽なエコ

毎日の「少しの節水」が、「大きな節約」につながります。洗ったり流したりする場所には、なるべく少ない水量で使えるものを選ぶのが賢いエコです。



トイレ
TOTOの超節水便器なら洗浄水量(大)はわずか3.8L。最新の便座なら電気代もあわせてお得になります。



エコシングル水栓
従来のシングルレバー混合栓はレバーの中央付近での使用時に「水」と「湯」が混ざって出るため、気がつかないうちに給湯器が作動し、無駄なエネルギーを消費していました。エコシングル水栓なら、中央部できちんと「水」と「湯」の使い分けができるので、節約につながります。

その4 エコ給湯 毎日使用する機器だから効率の良いエコ商品で



高効率給湯器
これまでは使われずに捨てられていた排気熱を二次熱交換器で熱エネルギーとして再利用。効率よくお湯を沸かして、燃料費とCO₂排出量を削減します。



エコキュート
電気代が割安な夜間の時間帯に大気中の熱で効率良く熱エネルギーをつくり出します。これにより給湯にかかる年間のランニングコストが割安になります。

住宅省エネ2024 キャンペーン 施工事例



今年の申請事例です。



勝手口



節水型トイレ



節湯水栓



エコキュート

お問い合わせは、株式会社 **大丸** (0584) 91-1511 まで!

県知事許可(般-3) 第201107号